

第24回（2017年度）全国銀行学術研究振興財団賞
＜法律分野＞

神作 裕之 東京大学大学院法学政治学研究科教授

〔表彰理由〕

金融法全般に関する法制の研究において優れた成果をあげ、その業績は高い評価を得ている。

〔主要著書・編著〕

『金融法講義(新版)』（編著）岩波書店、2017年

『企業法制の将来展望－資本市場制度の改革への提言(2013～2017年度版)』（責任編集）資本市場研究会、2012年～2017年

『金融法概説』（共著）有斐閣、2016年

『金融危機後の資本市場法制』（責任編集）財経詳報社、2010年

『ファンド法制』（責任編集）財経詳報社、2008年

〔主要論文等〕

「日本版スチュワードシップ・コードの規範性について」黒沼悦郎・藤田友敬編『江頭憲治郎先生古稀記念 企業法の進路』所収、有斐閣、2017年

「ドイツにおける銀行グループのガバナンス－監督法と会社法の交錯」『金融持株会社によるグループガバナンスの方向性および法規制上の論点の考察』所収、金融法務研究会、2017年

「利益相反管理体制整備義務と情報遮断」金融商品取引法研究会編『金融商品取引法制の潮流』所収、日本証券経済研究所、2015年

「グローバルな資本市場におけるソフトローと日本法への影響」長谷部泰男ほか編『岩波講座現代法の動態 4 国際社会の変動と法』所収、岩波書店、2015年

「非頭名代理」樋口範雄・佐久間毅編『現代の代理法 アメリカと日本』所収、弘文堂、2014年

「金融コングロマリットにおけるグループ内取引に係る監督法上の規制」岩原紳作＝山下友信＝神田秀樹編『会社・金融・法[下巻]』所収、商事法務、2013年

「銀行持株会社における株主保護－「強度の源泉(Source of Strength)」法理との関係－」『金融規制の観点からみた銀行グループをめぐる法的課題』所収、金融法務研究会、2013年

「電子化された有価証券の担保化－『支配』による担保化」『有価証券のペーパーレス化等に伴う担保権など金融取引にかかる法的諸問題』所収、金融法務研究会、2013年

「金融商品取引法の規定に違反した者による議決権行使の制限」『前田重行先生古稀記念 企業法・金融法の新潮流』所収、商事法務、2013年

「金商法におけるインフラ整備－清算集中および電子取引基盤を中心として－」金融法務事情(1951)、金融財政事情研究会、2012年

「交互計算の対第三者効についての覚書(上・下)」法曹時報 62 卷 4、6 号、法曹会、2010年

「純粋持株会社における株主保護[上][中][下]」商事法務 1429 号、1430 号、1431 号、商事法務研究会、1996年

以上